

令和7年度 第4回 浜名中学校学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年11月14日（金） 15時00分から16時30分まで
  - 2 開催場所 浜名中学校 会議室
  - 3 出席委員 竹内 佐織、岡田 正利、平野 岳子、松島 一博、内山 益巳、高橋 香代、  
竹内 幸弘
  - 4 欠席委員 横尾 晃央
  - 5 オブザーバー 井田 正人（浜名協働センター）
  - 6 学 校 河合 和夫（校長）、黒柳 幸夫（教頭）、深田 貴代（教頭）、守屋 主税（主幹  
教諭）西村 善希（生徒指導主事）、中島 洋子（CSディレクター）
  - 7 教育委員会 なし
  - 8 傍聴者 なし
  - 9 協議事項
- 1 会長あいさつ 2 校長あいさつ 3 浜松市「休日の部活動の地域展開」について 4 議長の選出
  - 5 前回会議録の確認 6 いじめ対策委員会の報告 7 熟議 8 連絡事項
- 10 会議録作成者 CSディレクター 中島 洋子
  - 11 会議記録 （司会 高橋委員）

司会より、委員7名の出席があり、会議が成立している旨の報告がされた。

1 会長あいさつ （竹内会長）

防災訓練に参加しました。運動会・合唱コンクール行われた。地域行事である小松フェスタに多くの中学生の参加及び手伝いがあったことに対する商店街からの賛辞とお礼の言葉があった。

次年度のCS委員の選出に対して期待の言葉があった。

2 校長あいさつ （河合校長）

2学期の残りの登校日数が24日となり、各行事も地域の方に支えられ成功することができた。

1,000名ちかくの生徒が移動する避難訓練は、回数を重ねながら最良の方向を模索していく。

夏季・新人大会では多くの部が好成績を残すことができた。

インフルエンザによる学級閉鎖の報告がされた。

3 浜松市「休日の部活動の地域展開」について 【資料参照①～④（名称略）】 （河合校長）

- ① 取り組みと今後の方向性について（Power Point 印刷） ② 地域クラブ活動『はまクル』始動  
③ ガイドライン（案）【概要版】 ④ 市民向け説明会

- ・来年度の9月以降、休日の部活動指導を学校職員は行わない。平日は、従来通り指導を行う。
- ・国の方針に従い、浜松市立中学校部活動運営方針の改定及び、地域移行（展開）に向けて検討・策定を続け、ガイドライン（案）〈通称「はまクルガイドライン」〉を公表し、市民への周知がされた。
- ・浜松市が目指す地域クラブ活動を『はまクル』と命名・定義し、民間の各種クラブと区別する。  
浜松市に申請・承認を経て「はまクル認定クラブ」として登録される。
- ・休日の部活動は、令和8年9月から地域クラブに移行する。平日については、検討を続ける予定。
- ・『はまクル』の方向性は、資料①の項目3、4を参照。
- ・「はまクルガイドライン」の抜粋として、希望する他校の生徒も参加可能（意欲や技能での選抜禁止）。  
休日の活動場所として、学校の施設や備品（要申請）の無償使用が可能となる。  
大会等への参加は、「はまクル認定クラブ」または、部活動かどちらかを選ぶことが必要となる。
- ・学校との情報共有や連携（スケジュール・トラブル・事故等）が必須となる。  
事故等の管理責任はクラブにあるが、学校に多大な影響がでることを念頭に置き迅速な報告が求められる。
- ・市のロードマップが公表されたが、国の新たなガイドラインが示される予定である。

- ・教職員の部活動への関わりは、平日のみとなる。

休日の指導は、「はまクル人材バンク」へ登録が必要。

- ・市民への説明会が予定されており、申し込みは、ＱＲコードまたはＴＥＬで可能である。
- ・詳細は、添付資料のＱＲコードまたはスポーツ省のホームページで知ることが可能となっている。

◇以上は（案）のため、今後変更の可能性はある。

#### 4 議長選出

司会より、竹内会長を議長に推薦する提案がなされ、全員拍手でこれを承認した。

#### 5 前回会議録の確認 【資料参照】（黒柳教頭）

#### 6 いじめ対策委員会の報告（西村生徒指導主事）

タブレットによる「いじめアンケート」3回目を予定している。

2回目情報モラル講座は、スマホの指導を目的としてＫＤＤＩから提供された動画の視聴を予定。

#### 7 熟議 司会が高橋委員から議長の竹内会長に交代した。

##### （１）放課後学習会について 【資料参照】（黒柳教頭）

三者面談までの時間を、理科室で自習して待機している生徒の見守りの依頼がされた。教師不在となるための見守り依頼であり、さくら連絡網で紹介アンケートを送信する。謝礼の用意もある。

##### （２）３年生面接練習会について 【資料参照】（黒柳教頭）

ＣＳ委員に、面接官役が依頼された。教師以外での面接練習は好評で効果が出ている。学校関係者以外の参加も考慮する。１月になってから、さくら連絡網でアンケート送信。

- ・前年銀行関係者を面接官に依頼したが今年はどうしますか。（竹内会長）

社会を知ることができてよかったと生徒の意見もあり今年も依頼したい。（黒柳教頭）

##### （３）次年度の学校運営協議会について（黒柳教頭）

委員から、数名の候補者名の報告がされた。（数名の委員）

- ・学校側に持ち帰り、地域の偏り防止等を考慮しつつ折衝を行う。
- ・各委員には、継続して、候補者確保の依頼がされた。

#### 8 連絡事項（黒柳教頭）

##### （１）学校運営委員会自己評価について 【資料参照（記入例等）】

学校運営委員会自己評価表を記入し、返信用封筒での返信が依頼された。

##### （２）合唱指揮者講習会の報告

生徒が自信をもって指揮をすることができ、質も向上してよい結果がでた。

##### （３）次回の学校運営協議会開催予定

令和８年２月６日（金） １４：３０（会議室）開催予定

次期ＣＳ委員候補の方に、オブザーバーとして参加を計画している。